

00	09	03	002	永年保存	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議長	副議長	事務局長	次長	主査	主査	担当	文書取扱主任	

第 11 回 市立病院建替計画等調査特別委員会 会議録

開催年月日		平成20年2月25日(月曜日)		開会：10時01分		閉会：10時41分	
開催場所		第一委員会室					
出席委員		井上、山木、渡辺、酒井、本間、山口、荒木、堀、田村				事務局	飯沼事務局長
		議長、委員外議員～窪之内、水口					田湯副主幹
欠席委員		なし					寿崎主任主事
説明員		別紙のとおり					
議件		別紙のとおり					
議 事 の 概 要	1 調査事項について						
	次の事項について、所管から説明を受け、質疑を行い、すべて報告済みとした。						
	(1) 改築関連改修工事の落札結果について						
	(2) 滝川市立高等看護学院の移転関係について						
	(3) 新年度当初予算の改築関連予算について						
	(4) 実施設計と補正予算の考え方について						
	(5) ボイラーの使用エネルギーの検討経過について						
	2 その他について						
	なし						
	3 次回委員会の日程について						
	正副委員長に一任することとした。						
上記記載のとおり相違ない。市立病院建替計画等調査特別委員長 井 上 正 雄 ㊞							

平成20年2月22日

滝川市議会議長 中 田 翼 様

滝川市長 田 村 弘

市立病院建替計画等調査特別委員会への説明員の出席について

平成20年2月5日付け滝議第164号で通知のありました市立病院建替計画等調査特別委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いします。

記

滝川市長の委任を受けた者

会計管理者兼理事	谷田部 篤
市立病院事務部長	東 照 明
市立病院事務部事務課長	鈴 木 靖 夫
市立病院事務部事務課改築準備室長	菊 井 弘 志
市立病院事務部事務課改築準備室主幹	田 中 武 雄
市立病院事務部事務課改築準備室副主幹	配 野 英 夫
市立病院事務部事務課改築準備室主任主事	佐 藤 智 人
市立病院事務部事務課改築準備室主任主事	横 田 和 典
総務部財政課主幹	深 瀬 文 彦
総務部財政課主査	加 地 幸 治

(総務部総務課総務グループ)

第11回 市立病院建替計画等調査特別委員会

H20. 2. 25(月)10:00～
第 一 委 員 会 室

○開 会

○委員長挨拶(委員動静)

1. 調査事項について

- | | |
|---------------------------|------|
| (1) 改築関連改修工事の落札結果について | (資料) |
| (2) 滝川市立高等看護学院の移転関係について | (口頭) |
| (3) 新年度当初予算の改築関連予算について | (資料) |
| (4) 実施設計と補正予算の考え方について | (口頭) |
| (5) ボイラーの使用エネルギーの検討経過について | (口頭) |

2. その他について

3. 次回委員会の日程について

○閉 会

第11回 市立病院建替計画等調査特別委員会会議録

H20. 2. 25 (月) 10:00～

第一委員会室

開 会 10:01

委員動静報告

委員長 全員出席。議長出席。委員外議員～窪之内、水口。空知新聞社の傍聴。

1 調査事項について

(1) 改築関連改修工事の落札結果について

菊井室長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わった。質疑はあるか。

田 村 今までの入札で自分が議選の監査委員のころによく言っていたが、96%以上は全国的にみて談合の疑いが強いと考えた場合、97%、100%という落札があるのは、ちょっとおかしいと思う。建築をみると渡邊、玉手、中島、上田とあるが、上田以外はうまいぐあいに配分していると疑わざるを得ない。詳細について伺いたい。

田中主幹 96%以上となっているが、今回の改修については一部改修であり、単価についてもかなり厳しく絞って積算していることで率が高くなったと判断している。3社の配分については、市で公募しているのでわかりかねる。

田 村 余りにも疑いをかけられるような配分だと思う。きちんと入札はしたと思うが、業者間の談合はなかったのか。それと100.0%は今までにあり得るのか。事例があるか伺う。

田中主幹 100%は、見積もり合わせで事前に予定価格を公表していないので、今回については最低が100%であったと判断している。

東 部 長 意見として厳しく受けとめる。今回の工事については、病院の改修工事ということで経費を極力安くすることで、市の道単を基準として積算したものではなく、市場価格をもとにしたかなり厳しい積算をしている。予定価格そのものがかなり厳しい算定であった。透明性があるようにしっかり進めていきたい。

委員長 ほかに何かあるか。

山 口 今回の入札の公募条件を教えてください。

菊井室長 大変申しわけないが、資料を持ってきていない。すぐにはわからない。

東 部 長 入札については、分離という形になっている。談合疑惑を招かないように所管と入札を行う所管を別にしている仕組みである。業者選定、予定価格については所管と違う。所管に出席を求めているので後ほど所管から報告する。

委員長 後ほど報告願う。他に質疑はあるか。(なし)(1)については答弁を残して報告済みとする。

(2) 滝川市立高等看護学院の移転関係について

東 部 長 高等看護学院の移転関係について口頭報告する。学院、立体駐車場、体育館などを解体するので、その移転先として医師会立の准看護学院の建物を使用させていただくことになった。3月8日に准看護学院の開校式がある。3月9日から医師会の事務所が総合福祉センターの2階に移転する。その後改修工事に入り、4月初めから高等看護学院が現在地から新町に移転する。今のところ4月10日に高等看護学院の入学式を行うことで予定している。これに関して1定で学院の位置の変更について条例の一部改正を提案する。なお、滝川市と医師会との建物の使用貸借の考え方だが、使用貸借契約を結んで准看の建物の1階、2階部分の所有部分について、1階が385.6平方メートル、2階が516.9平方

メートル、合計 902.5 平方メートルを高等看護学院の建物として使用させていただく。医師会の事務所も使用しなければ高等看護学院の機能を果たせる面積を確保できないことから、事務所の代替部分として総合福祉センター 2 階の事務所 58.86 平方メートルを医師会の事務所とする。したがって医師会から 902.5 平方メートルを無料で使用させていただく代わりに総合福祉センターの 2 階 58.86 平方メートルを事務所として無料で使っていただくこととした。今後総合福祉センターについては、指定管理への移行もあるので、58.86 平方メートルにかかる行政財産使用料については病院の高等看護学院の費用に積算して予算措置をする考え方である。これについては毎年契約になるが、基本的には自動更新ということで准看の建物を高等看護学院として使用している間はこの契約が生きることで、高等看護学院を使用しなくなった時点で契約を破棄する内容である。なお、最終的に高等看護学院が使用しなくなった時点で医師会から市に無償譲渡することになっている。あわせて 1 階に 108.5 平方メートルの滝川振興公社の所有部分があるが、この部分も使用させていただく。振興公社とは年間 35 万 4,900 円の賃貸借契約を結ぶこととしている。高等看護学院の移転関係は以上である。

(3) 新年度当初予算の改築関連予算について

(別紙資料に基づき説明する。)

(2)、(3)の説明が終わった。質疑はあるか。

菊井室長
委員長
渡 辺

新年度当初予算の改築関連予算だが、基本設計にどのように載っているのか伺う。

東 部 長

確認するが基本設計の金額のことか。(はい) 解体工事については、本体の解体工事も残っているのでトータルでいくとさらに大きな額になるが、基本設計の枠内である。仮設プレハブについては 2,100 万円で基本設計に載っていると思うが、基本設計と若干違うのは用度の部分が院内でできると思っていたが、院内でできないということで少し増えている。ただ、以前に話したようにトータル的には上限ということで、総合計で収める努力をしたいと考えている。このことについては、(4)の実施設計と補正予算の考え方について関連するので、説明させていただいてよいか。

委 員 長

(4)について説明願う。

(4) 実施設計と補正予算の考え方について

東 部 長

実施設計については、3 月末までに仕上げることになっている。実施設計ができたなら内部での検証、特別委員会で報告を踏まえて最終的に新年度に補正予算という形で本体工事の提案をしていきたい。当然基本設計からは部分的に違いが出てくることが想定されるが、総体金額については総合計の中で収めたいと考えている。ただ、新聞でも承知されていると思うが、昨年秋からかなり資材が上がってきている。鉄骨については 2 月から 15%、あるいは 20%の値上げがある。実施設計の中でどう吸収するかについて厳しい精査が必要と考えている。何とか収める方向で努力したい。状況によっては仕上げ資材について品質を少し落とす、設備関係も検討することも必要と考えている。総合的には何とか予定の範囲で収めるよう進めていきたいと思っている。いずれにしても実施設計ができた時点で特別委員会に報告したい。

委 員 長

計画表の一番最後に項目別に載っており、その内数である。考え方などは本会議もあるので、その中で審議していただく。ほかに何かあるか。

本 間

(3)の資料は、どうして収支が合っていないのか伺う。

東 部 長 資本的収支の4条予算であり、補助金、起債など合わない部分は内部留保資金で賄うことになっている。

委 員 長 ほかには何かあるか。(なし)(1)の入札の公募状況について答弁をお願いします。

深瀬主幹 市立病院の関係で2月5日に建築工事3本の入札を行った。いずれも予定価格が2,000万円未満の建築工事ということで、市内業者C、D、E等級を対象に公募している。入札参加条件だが建築一式工事に名簿登録されている市内業者または地場業者。2点目として建築一式工事に登録されているC、D、E等級であること。3点目として入札日までの間に現に指名停止措置を受けていないこと。4点目として対象工事の建設業許可を受けて4年以上営業していること。5点目として経営事項審査の結果通知書が有効期限内であること。6点目として市税に滞納がないこと。以上の条件を付して公募している。

委 員 長 ほかには何かあるか。(なし)(2)、(3)、(4)については報告済みとする。

東 部 長 **(5) ボイラーの使用エネルギーの検討経過について**
 現在当院ではA重油を使っている。基本設計ではA重油と思っていたが、ここ数年に非常に重油が高騰しており、三、四年前からだと倍以上の価格になってきた。そのような状況の中でガスの自由化ということもあり、大口については自由価格で納入することができる提案もあった。そのようなことから重油とガスの使用燃料について、どちらが得であるか検証する必要があるということになった。イニシャルコスト比較、ランニングコスト比較、安定供給の問題、災害時の対応など客観的に比較できるものについて資料、情報収集している。最終的に判断するには客観性が確保されなければならないと思っている。当方で作成した資料について業界の方に内容チェックをしていただきながら、総合的にどちらが有利なのか判断していきたい。途中経過だが報告する。

委 員 長 説明が終わった。質疑はあるか。

山 口 部長 ガスと重油ということで、ガスの種類は決まっているのか。

東 部 長 都市ガス、実際にはLPガスだが滝川ガスとプロパンガスの業界がある。滝川ガスから提案が来ている。プロパンガスにも検討いただいたが、病院の近くに基地を設ける必要があり、災害関係から敷地が確保できないということで断念するということである。今のところ滝川ガスから専用管で結んでくる方法と今までと同じように病院の地下に重油タンクを設ける方法の2つで資料作成中である。

山 口 部長 都市ガスになると1社で競争原理が働かない気がするがいかがか。

東 部 長 重油についても1社ごとの競争ではなく、重油協会と一括契約している状況である。都市ガスは滝川ガス1社である。総合的に病院事業を運営していく場合にイニシャルコスト、ランニングコストでどちらが有利なのかを検討していく。

山 口 部長 滝川ガスの資本は、滝川市が持っているのか。

東 部 長 金額はわからないが、滝川市も株を持っている。イニシャルコスト、ランニングコスト、安定供給などで総合的に判断するので、株主であるかないか考慮する考えはない。

委 員 長 ほかには何かあるか。

田 村 部長 道内、道外の病院でガスを使っているところはあるか。

東 部 長 最近ふえてきているようである。ガスについては北見のガス漏れもあったが、それは鼠鑄鉄管であった。今は地震にも強い管に替わってきていることもあり、災害的な部分についても決して不利とはならないようである。苫小牧市、千歳市、函館市の病院もガスであり、病院の事業経営として客観的にどこが有利な

のかトータル的に考えていきたいと思っている。30年、40年の長期スパンでどちらが有利か判断する。

委員長 滝川ガスの株をどのくらい持っているのか。休憩する。

休憩 10:39

再開 10:40

委員長 再開する。

谷田部理事 18年度の決算書になるが、滝川ガスの株券として2,000万円持っている。

委員長 ほかに何かあるか。(なし)(5)については報告済みとする。

2 その他について

委員長 事務局からあるか。(なし) 委員から何かあるか。(なし)

3 次回委員会の日程について

委員長 正副委員長に一任願えるか。(よし)

以上で第11回市立病院建替計画等調査特別委員会を閉会する。

閉会 10:41